

「今後の新地方公会計の推進に関する実務研究会」開催要綱

1. 背景・目的

「今後の新地方公会計の推進に関する研究会報告書」（平成26年4月30日公表）において示された統一的な基準による財務書類等の作成について、より詳細な取扱いを定めた要領等の作成に係る実務的な検討を行うため、「今後の新地方公会計の推進に関する実務研究会」を開催する。

2. 名 称

本研究会は、「今後の新地方公会計の推進に関する実務研究会」（以下「実務研究会」という。）と称する。

3. 検 討 内 容

主に以下の要領等の作成に係る実務的な検討を行う。

- (1) 財務書類作成要領
- (2) 固定資産台帳整備の手引き
- (3) 資産評価の手引き
- (4) 連結財務書類作成の手引き
- (5) 財務書類等活用の手引き
- (6) Q & A 集

4. 構 成 員

別紙のとおり

5. 運 営

- (1) 座長は、実務研究会を召集し、主宰する。
- (2) 座長は、不在の場合など必要の都度、これを代行する者を指名することができる。
- (3) 座長は、必要に応じ、関係団体等に出席を求めることができる。
- (4) 実務研究会終了後、配布資料を公表する。また、速やかに実務研究会の議事概要を作成し、これを公表するものとする。

6. 開 催 期 間

平成26年5月から開催する。

7. 庶 務

実務研究会の庶務は、総務省自治財政局財務調査課が行う。

今後の新地方公会計の推進に関する実務研究会 名簿

(メンバー)

(敬称略)

座長 鈴木 豊 (青山学院大学名誉教授)

(五十音順)

遠藤 尚 秀 (新日本有限責任監査法人 公認会計士、日本公認会計士協会常務理事)

小室 将 雄 (有限責任監査法人トーマツ 公認会計士)

菅原 正 明 (公認会計士、税理士)

中川 美 雪 (有限責任あずさ監査法人 公認会計士)

(サブメンバー)

伊藤 正 勝 (東京都会計管理局管理部新公会計制度担当課長)

田中 弘 樹 (愛媛県砥部町企画財政課財政係長)

宮澤 正 泰 (千葉県習志野市会計管理者)

今後の新地方会計の推進に関する実務研究会 開催実績

	開催日	議題
第 1 回	平成 26 年 5 月 28 日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本研究会の運営方針等について ・ 本研究会における検討項目(案)について ・ 議論の進め方及びスケジュール(案)について
第 2 回	平成 26 年 6 月 24 日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 固定資産台帳の整備事例について ・ 「財務書類作成要領」に係る検討項目について ・ 「資産評価の手引き」に係る検討項目について
第 3 回	平成 26 年 8 月 1 日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 財務書類作成要領(骨子案)について ・ 資産評価及び固定資産台帳整備の手引き(骨子案)について
第 4 回	平成 26 年 9 月 9 日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 財務書類作成要領(案)について ・ 資産評価及び固定資産台帳整備の手引き(案)について
第 5 回	平成 26 年 10 月 14 日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連結財務書類作成の手引きに係る検討項目について ・ 財務書類等の活用事例について ・ Q&A 集の質問項目(案)について
第 6 回	平成 26 年 11 月 27 日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連結財務書類作成の手引き(骨子案)について ・ 財務書類等活用の手引き(骨子案)について ・ Q&A 集の質問項目(案)について
第 7 回	平成 26 年 12 月 25 日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 統一的な基準による地方公会計マニュアル(案)について